http://axis.or.jp/

毎月１日発行　平成31年２月１日

山口県の中小企業

SMALL BUSINESS ASSOCIATIONS OF THE YAMAGUCHI PREF.

山口県中小企業団体中央会

2 2019 Feb Vol.730

表紙写真：企業組合河内グランマ（新加工所開所式）

特集　平成31年度予算案等のポイント

■ 組合TOPICS
■ 山口県の逸品 …… 企業組合来てぇね紫福
■ 「ものづくり補助金活用事例紹介」 …… 光浦醸造工業株式会社
…… 山海食品工業株式会社
■ 中央会PR

特集 「平成30年度二次補正予算案」及び「平成31年度当初予算案」について

（中小企業・小規模事業者関係）

基本的な課題認識と対応の方向性

中小企業対策費	
31当初	1, 117億
30補正	2, 634億

● 中小企業・小規模事業者は、「経営者の高齢化」、「人手不足」、「人口減少」という３つの構造変化に直面。これらの構造変化に対応するため、**①「事業承継・再編・統合等による新陳代謝の促進」**、**②「生産性向上・人手不足対策」**、**③「地域の稼ぐ力の強化・インバウンドの拡大」**に重点的に取り組む。

● また、非常に大きな災害が頻発している状況を踏まえ、**④「災害からの復旧・復興、強靱化」**にもより一層取り組んでいく。

● 加えて、消費税率引上げ（2019年10月）や、長時間労働規制（2020年４月）、同一労働・同一賃金（2021年４月）の中小企業への適用も見据え、**⑤「経営の下支え、事業環境の整備」**に引き続き粘り強く取り組む。

①事業承継・再編・統合等による新陳代謝の促進　【30補正50億円／31当初74億円（69億円）】

（　　）内は平成30年度当初予算額

● 本年度の「法人」向け事業承継税制の抜本拡充に続き、「個人事業者」の集中的な事業承継を促すため、**10年間の時限措置**として、**土地、建物、機械、器具・備品等**の承継に係る**贈与税・相続税の100%納税猶予制度**を創設。

税　個人事業者の事業承継を円滑化するための措置【創設】

・個人事業者について、先代経営者から後継者への事業用資産の承継を円滑に進めるための措置を創設。

税　中小企業のM&A（親族外承継）を円滑化するための措置【創設】

・事業承継ファンドを通じて中小機構から一定割合以上の出資を受けた場合でも、中小企業税制の適用を可能とする要件緩和を行う。

予算　事業承継・世代交代集中支援事業【50億円】＜30補正＞

・事業承継ネットワークをベースとし、より細かい地域単位で専門家派遣など踏み込んだ支援を行う「プッシュ型事業承継支援」を行う。

・事業承継を契機に、経営革新や事業転換に挑戦する中小企業の設備投資等に必要な経費を支援する「事業承継補助金」を措置。

予算　中小企業再生支援・事業引継ぎ支援事業【70億円（69億円）】

・後継者問題を抱える中小企業・小規模事業者の事業承継の円滑化を図るために、事業承継に関する適切な助言、マッチング支援等をワンストップで行う。また、創業希望者と後継者不在事業者等とのマッチングも行う。

②生産性向上・人手不足対策　【30補正1, 205億円／31当初369億円（319億円）】

● **「ものづくり・商業・サービス補助金」「持続化補助金」「IT導入補助金」を一体的に措置**。広報、補助金活用から効果検証まで一体的に実施（**「中小企業生産性革命推進事業」**）。

● 生産性向上等に向けた支援措置を切れ目なく継続的に講じるため、従来補正予算で講じられてきた**「ものづくり・商業・サービス補助金」の当初予算化を実現**。

● 都道府県が地域の実情に応じた販路開拓支援等の小規模企業政策に取り組むことを後押しするため、**「自治体連携型持続化補助金」の当初予算化を実現**。

予算　**中小企業生産性革命推進事業【1,100億円】＜30補正＞**
・中小企業等による生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資や小規模事業者の販路開拓・生産性向上の取組み、中小企業等のITの導入などを支援。

予算　**ものづくり・商業・サービス高度連携促進事業【50億円（新規）】**
・中小企業等の連携体が事業者間でデータを共有・活用することで生産性を高める高度なプロジェクトや、地域経済牽引事業計画の承認を受けて連携して行う事業の設備投資等を支援。

予算　**地方公共団体による小規模事業者支援推進事業（自治体連携型持続化補助金）【10億円（新規）】**
・地方公共団体が商工会・商工会議所等を活用しながら、小規模事業者等に対して、経営計画を作成する取組や、その経営計画に基づき販路開拓に取り組む費用を支援。

③地域の稼ぐ力の強化・インバウンドの拡大　【31当初286億円（251億円）】

予算　**地域未来投資促進事業【159億円（162億円）】**
・中小企業が地域中核企業や大学・公設試等と連携して行う活動を、新たな技術・サービスモデルの開発から市場獲得まで一体的に支援。

予算　**国内・海外販路開拓強化支援事業【24億円（新規）】**
・新商品・サービスの開発・販路開拓事業やブランド確立事業、マッチング・海外展示会等を通じた販路開拓等の支援。

④災害からの復旧・復興、強靱化

税　**中小企業防災・減災投資促進税制【創設】**
・中小企業の経営の安定を確保し、事前の防災・減災対策を強化するため、所要の設備投資を促進する税制を創設。

予算　**中小企業自家発電設備導入補助金【自衛的燃料備蓄補助金（50億円）の内数】＜30補正＞**
・社会的重要インフラの機能を担う中小企業・小規模事業者における自家発電設備の導入等を支援。

予算　**中小企業等強靱化対策【15億円】＜30補正＞**
・BCPの取組事例や早期復旧事例などを広く紹介するとともに、中小企業等のBCPの策定を支援。

⑤経営の下支え、事業環境の整備

消費税率引上げ、長時間労働規制や同一労働・同一賃金の中小企業適用も見据え、

- 軽減税率対応のための**レジ導入補助金の基金を積み増す**とともに、制度を見直し（対象事業者に**旅館・ホテル等を追加、補助率を２／３→３／４**に引上げ等）
- 事業者等に対する指導・周知徹底等の転嫁対策、取引適正化対策
- 働き方改革実現に向けた支援（専門家派遣事業の増強、商工会等の機能強化）
- 中小企業の経営指導（経営発達支援計画等）、資金繰り支援（政策金融・信用保証、マル経）

などに引き続き粘り強く取り組む。

※ 以上のほか、**消費増税に伴う臨時・特別の措置として、商店街活性化支援**を措置。

詳しくは、経済産業省のホームページ
http://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan_fy2019/index.html　をご覧下さい。

「軽トラ新鮮組！」100回目の開催！

岩国市中通商店街振興組合

12月16日、農産物直売市「軽トラ新鮮組！」が100回目の開催を迎え、約1000人もの多くの人々で賑わいました。

「軽トラ新鮮組！」とは、岩国市近隣の農家が商店街のアーケードに軽トラを乗り入れ、野菜や加工品などを持ち込んで対面販売するイベントで、2009年12月から毎月（８月を除く）第３日曜日の朝に開催されています。

当日は、通常の軽トラ市に加え、100回記念イベントとして、商店街各店の商品や、軽トラ市各店で使える値引きクーポン券などが当たる抽選会が開催され、先着150名のスピードくじは開始約１時間で終了となるほど大人気でした。　（連携支援第二課　花田）

加工施設「ふれあいキッチングランマ」を開所

企業組合河内グランマ

12月20日、加工施設「ふれあいキッチングランマ」の開所式が行われました。鈴山理事長から、当組合の想いや加工施設の説明がなされ、来賓から祝辞が述べられた後、くす玉を割って開所を祝いました。

当組合は、人々がふれあい、憩いの場となる「地域の台所」として、地域活性化の手助けをしたいといった思いで設立され、これまでみそやシフォンケーキなどの米粉焼き菓子、餅、ジャムなど菓子を中心に製造してきました。この度、加工施設の開所にあたり、地域で食に困っている高齢者の方の助けになればといった思いで弁当や岩国寿司なども販売することとし、地域内に限り配達も行う予定です。

（連携支援第二課　花田）

ジャワの都市緑化に学ぶ

協同組合下関造園クラブ

１月10日、「下関グランドホテル」に於いて、本会の組合等活性化支援事業を活用した研修会が開催されました。広島大学大学院国際協力研究科特任教授中越信和氏を講師に、下関市内の緑化推進の参考として、亜熱帯地方インドネシアのジャワの花をはじめとする様々な植物の都市緑化活動を研修しました。同氏は、同国の花に関する文化は高水準で良質であることを強調され、具体例として、木を植えるための土地を確保するために、建物を建設する時は高層化して建築面積を減らし、その分花や木を植えるなど様々な事例を紹介されました。最後に、花で町並みなどを飾り付けるときは、造花ではなく本物の花を使うことを述べられ研修会を結ばれました。　（下関支所　山根）

山口県の食に関わる組合をご紹介します

企業組合来てぇね紫福　萩市

ふくふく味噌

企業組合来てぇね紫福は、紫福地域の豊かな自然の中ではぐくまれた農産物を活用した弁当や加工品の製造販売、食堂の運営を通じて、雇用の創出と所得の向上、地域の活性化を図ることを目的に設立されました。特に、食堂では地元の食材をふんだんに使った日替定食の提供や、地域の方や会合等への仕出し弁当の販売、地元の農産物を活用した味噌等の加工品の製造販売に取り組まれています。今回はそんな企業組合来てぇね紫福の商品である「ふくふく味噌」を紹介します。

◆ふくふく味噌

萩市紫福地域には、江戸時代中期から幕末にかけて断続的に操業していた製鉄所跡で、世界遺産構成資産の一つである大板山たたら製鉄遺跡や、キリシタン弾圧により山口を追放された一部の宣教師たちが、人里離れたこの地で密かに信仰を続け、その名残である隠れキリシタンの遺物が各所に点在しています。

そんな紫福地域で生産された農産物を中心に活用し、じっくりと丁寧に手作りで仕上げ、素材本来の旨味を引き出し、無添加にこだわって作られたのがこの「ふくふく味噌」です。

この商品は、紫福ふれあい市場や大板山たたら製鉄遺跡の売店等で販売されていますので、お近くにお立ち寄りの際には、是非ご賞味下さい。

組合名　企業組合来てぇね紫福
理事長　水津　ひと子
住　所　山口県萩市大字紫福2556番地４
電話番号　0838-53-0085

訃　報

本会副会長の八塚和弘様（新南陽鉄工団地協同組合　理事長）が、昨年12月15日にご逝去されました。

八塚様におかれましては、本会理事をはじめ、山口県中央会鉄工組合連絡協議会、山口県外国人技能実習生受入組合協議会の会長も長年務められ、本会組織運営の強化と地域経済の振興発展に大きく寄与されました。

ここに謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈り致します。

シリーズ「ものづくり補助金活用事例紹介」その69

『真空・窒素充填包装機導入による乾燥レモンティーの賞味期限の長期化及び生産能力の向上』

平成24年度補正

（事業類型）　設備投資

（会社概要）　当社は、慶応元年の創業以来150年以上にわたり、みそ・しょうゆ等伝統的な調味料づくりを生業としています。従来は地元業務用の取引が中心でしたが、乾燥食品の製造などを始めとした小売商品の充実を図り、現在は小売商品の売上の90％が県外を占めています。

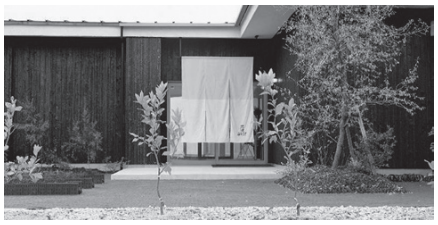
現在の問題として、国産レモンの収穫時期が限られていることと、安定的な収穫が難しいということから、時期により欠品になることがあるので、今後、新しい製造方法を確立して通年生産が出来る体制を整え、現在の小売用だけではなく、乾燥レモン単品の業務用販売などもおこなっていきたいと考えています。

代表取締役
光浦　健太郎 氏

（事業概要）　当社のオリジナル商品である「フロートレモンティー」は、輪切り乾燥させた瀬戸内レモンと、有機栽培の国産紅茶のティーバックをセットにしたもので、市場で高評価を得ており都心部を中心に年々売上を伸ばしています。しかし、製造がすべて手作業のため生産コストが高い上に、賞味期限も乾燥食品としては短いという問題点がありました。そこで、真空及び窒素充填可能な自動包装機を導入することにより、これまでエージレス（脱酸素剤）を入れて手作業で包装していた工程を自動化し、生産性の向上と賞味期限の長期化を実現することができました。

光浦醸造工業株式会社

〒747-1232　山口県防府市大字台道4725
TEL：0835-32-0020　FAX：0835-32-0086
URL：http://mitsuura.jp/



光浦醸造ショップ

フロートレモンティー

シリーズ「ものづくり補助金活用事例紹介」その70

『県内初の対面セルフレジと電子マネーの導入による革新的サービスの提供』

平成26年度補正

（事業類型）　設備投資

（会社概要）　当社は、昭和26年に学校給食用パン製造・販売を目的に創業しました。平成17年には、本社工場内に県内初のスペイン製石窯を使ったパンの製造販売を始めました。当社の地産地消へのこだわりと、スペイン窯による焼き上がりの食感が消費者に支持され、行列のできる店となっています。

今後、製造コストの見直しによる低価格化の実現と利用客数の増加、レジ処理時間の更なる削減と電子マネー決済のウエイト増加、既存店のリニューアルと店内の拡張、レジ増設の推進、ニーズの多様化に照準を合わせた新商品の開発に取り組んでいきたいと思います。

代表取締役
福本　秀憲 氏

（事業概要）　当社は、自家製の生地と具材を使った手づくりの安全・安心なパンを提供しています。店頭での売上増加を目指すに当たって、大きなネックはピーク時間帯に発生するレジ待ちの長い行列でした。この現状を分析し、レジ処理時間の25％短縮に取組むこととし、対面セルフレジと電子マネー付ポイントカードシステムを導入しました。

本事業により、ピーク時のレジ処理時間を20％短縮することができました。また電子マネーシステムの導入や新規顧客キャンペーンの効果もあり、客数の増加（機会ロス削減）、来店頻度の増加、混雑緩和による購買意識の向上を実現でき、売上増となりました。

山海食品工業株式会社

〒756-0832　山口県山陽小野田市南竜王町14－31
TEL：0836-83-2735　FAX：0836-84-4500
URL：http://www.suenosato.com/

POSレジシステム

月次景況調査結果

平成30年12月期

※DI値（前年同月比）＝増加・好転組合割合－減少・悪化組合割合

12月の業種別景況の前月比ＤＩ値は14業種の内、好転が３業種、昨年同等が８業種、悪化が３業種となり、全体の景況感ＤＩ値は11月と同様となっている。

運輸業では、運賃が改善し、取引先の仕事量の増加により輸送受注が増加しているとの報告がある一方で、食料品では、原材料の値上げや配送費の増加を懸念しているとの報告があった。

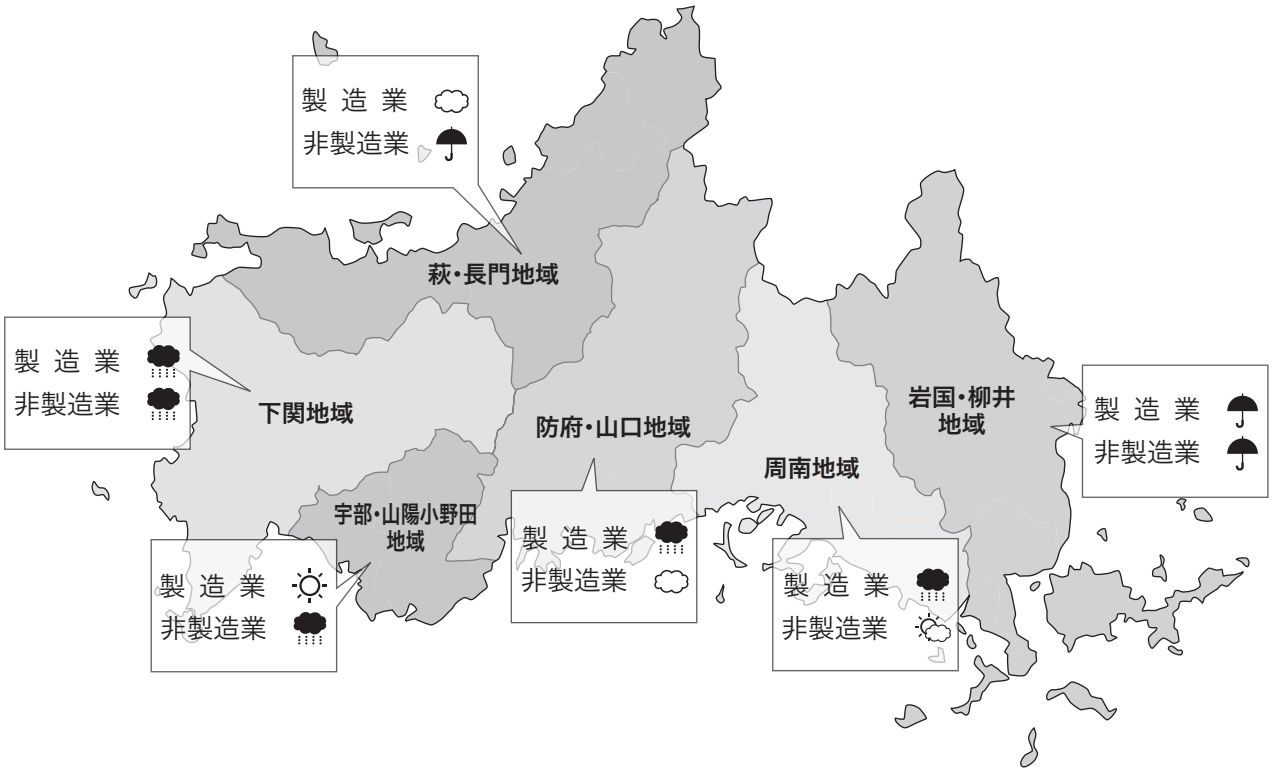
山口県の中小企業は、多くの業種で人手不足が深刻な問題となっている。

DI値
- 30以上
- 10以上30未満
- －10以上10未満
- －30以上－10未満
- －50以上－30未満
- －50未満

業種別の景況

	業種	前年同月比	前月比
製造業	食料品	☂	↘
	繊維工業	☁	→
	木材・木製品	☂	→
	印刷	☂	→
	窯業・土石製品	☂	↗
	一般機器	🌤	→
	輸送機器	☁	→
非製造業	卸売業	🌧	→
	小売業	☂	↘
	商店街	☂	↗
	サービス業	🌧	→
	建設業	🌧	↘
	運輸業	🌤	↗
	その他	☂	→

地域別の景況



情報連絡員報告

平成30年12月期

地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ（http://axis.or.jp/）の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製造業	食料品	☂	○　クリスマス商戦では、和洋菓子店中心の組合員は低調。紙単価の上昇により箱の単価も上昇傾向。雇用人員確保も低調。（パン・菓子製造業　山陽小野田市） ○　営業日数が少なく、売上が減少した。（パン・菓子製造業　下関市） ○　原材料の値上げがじわじわと影響している。（水産食料品製造業）
	繊維工業	☁	○　店頭の売行きが悪く、発注数が減っており、例年少ない時期ではあるが、今年は特に受注の確保に苦慮しそうである。（外衣・シャツ製造業）
	木材・木製品	☂	○　新築が少なくなり、リフォーム中心で推移している。（製材業・木製品製造業）
	印刷	☂	○　折込チラシの繁忙期であったが、ピークの期間が年々短くなって、受注量は減少している。（印刷）
	窯業・土石製品	☂	○　年末だが、来年の仕事の依頼が少なくなってきている。消費税増税となるが、駆け込み受注も少ない。（石工品製造業） ○　小売店の売上は、昨年と比較しやや減少。ギフト・卸関係・百貨店の受注は昨年並、浅草アンテナショップの売上は10％アップ。（陶磁器・同関連製品製造業）
	一般機器	🌤	○　例年仕事量が減少する月だが、今年は仕事量が多い模様。県外の仕事が多く、コストがかかる分収益状況は不変。（下松市） ○　景気は安定して推移しており全般的に変化なし。（防府市） ○　前月より好転の傾向。（宇部市）
	輸送機器	☁	○　車両は繁忙な状況が継続、産業プラント、半導体は様子見状態。全体としては横這いの状況。（鉄道車両・同部品製造業）
非製造業	卸売業	🌧	○　昨年より価格が上昇しているが、収益は上がらない。繁忙期であるが、人員不足で困っている。（生鮮・魚介卸売業） ○　例年より若干気温が高く、冬商品の動きが鈍い。（各種商品卸売業　山口市） ○　商品売上高は横這いだが、荷役作業による収益の増加、業務内容の合理化による経費削減により。前年に比べ好転している。（各種商品卸売業　下関市）
	小売業	☂	○　歳末商戦や忘年会のピークなどを迎え、来客数や売上などが増加・向上した。飲食店ではアルバイト従業員の不足が見られた。（各種商品小売業　岩国市） ○　ボーナス月でもあり買い物客の増加を感じる。クリスマスも三連休となり先月より売上が増加したが、天候の影響か全体的には厳しい。（各種商品小売業　山口市） ○　下旬にイベントを開催し、集客につながったが、上旬から中旬にかけては売上は減少している。（各種商品小売業　下関市） ○　売上は、前年が悪かったため前年同様だが、客数は前年を下回っている。（各種商品小売業　長門市）
	商店街	☂	○　暖冬の影響か、セールを開催するも売上は微増。（山口市） ○　サービス系は堅調だが、物販系は厳しい状況が続いている。（宇部市）
	サービス業	🌧	○　美容室数の増加に伴い、顧客数は減少傾向にあるが、繁忙期のため例年通りの忙しさであった。（美容業） ○　客数、売上、客単価が低下し、大きく業況が悪化している。（理容業） ○　数年前は年内仕上げの駆け込み需要が多かったが、今年は厳しい状況。少子化の影響か学生服が年々減少し、想定したほどの品物が出ていない状況。（普通洗濯業） ○　従業員の減少により売上が減少したが、全体的な景気は不変。（飲食業）
	建設業	🌧	○　前月の売電価格引き下げ前の駆け込み受注の反動で、太陽光発電の申請は激減した。（電気工事業） ○　災害復旧工事の受注があり工事量が増加しているが、一般工事の発注が伸び悩んでおり景気が良くなっているように感じられない。（土木工事業　柳井市） ○　公共工事受注がなく、民間工事で凌いでいる状況。（土木工事業　周南市）
	運輸業	🌤	○　輸送受注は、運賃の改善や取引先の仕事量の増加により、対前年同月比で約11％増加と順調に推移している。燃料費も２ヵ月連続で下がったが、前年比では依然として高い。（一般貨物自動車運送業　防府市） ○　売上、収益の前年超が続いている。高齢嘱託社員の体調による退職が発生している。（一般貨物自動車運送業　宇部市） ○　久々に前年同月と同等の売上高であった。（一般旅客自動車運送業）
	その他	☂	○　外国人技能実習機構より実習計画が認定されたので、外国人技能実習生の受け入れを円滑に運営していきた。（介護事業）

平成30年度空き店舗活用創業促進事業

創業までとことん支援！

店舗活用創業応援センターのご案内

店舗活用創業応援センターはあなたの創業を支援します！

あなたに必要な創業支援メニューを行う県内の支援機関をご紹介！行政や商工会議所などの支援機関と連携し、創業までサポートします！

店舗活用創業応援センターでは、そんなあなたのご相談にコーディネーターがお応えします！県内全域の空き店舗情報から、あなたに最適なお店をチョイスします。あなたに必要な創業支援メニューを行う県内支援機関をご紹介します。

県内全域の空き店舗情報サイト“やまぐち空き店舗バンク「BE FOUND」”からあなたに最適なお店をチョイス！

やまぐち空き店舗バンク「BE FOUND」https://be-found.jp

お問い合わせ　山口県商店街振興組合連合会
店舗活用創業応援センター（山口県中小企業団体中央会／担当：水野）
TEL 083－922－2606

平成30年度後継者養成・経営力向上研修会を開催

山口県中小企業団体中央会青年部

12月18日、「国際ホテル宇部」にて、株式会社Clearwoods代表取締役森透匡氏をお迎えし、「元刑事が教える！ビジネスで役立つウソや人間心理の見抜き方」をテーマに研修会を行いました。森氏が刑事時代に現場で培ったスキルを応用した、ビジネスで役に立つ、人を知り、人を見抜くコミュニケーションスキルについてお話があり、ウソを見抜くポイントや、中小企業における社員の採用の際に気をつけることなど、具体的な例を交えながら学びました。　（連携支援第一課　竹中）

第２回事業承継セミナーを開催

山口県中小企業団体中央会

12月20日に周南市徳山駅前賑わい交流施設で第２回事業承継セミナーを開催しました。今回は「企業の永続性の確保に向けた事業承継計画の策定」をテーマに開催し、企業経営者、経営幹部など15名が参加しました。

講師の小平敏彦税理士より事業引継の中で「何を、誰が、いつ、どのように行うのか」「いくらかかるのか」等を具体的に表した「事業承継計画」の必要性などについてお話しいただきました。

受講者からは「事業承継計画書の実際の作成事例やフォーマットをもとにお話しいただきとても参考になった。」といった声が聞かれました。（連携支援第二課　小倉）

カガヤキビト

2019 Feb

わかくさ協同組合

総務/田中　淳子さん　理事長/重田　徳美さん　指導員/石村　美香さん

昨年4月に組合を設立し、外国人技能実習生共同受入事業を中心に活動を展開しています。昨年10月には組合ホームページを整備し、組合事業のPRを行っています。理事長企業で実習生を受け入れていた経緯があることから、事務局一丸となって組合員及び実習生に親身になって事業を推進できることが強みです。

組合名には「グローバルな若い芽が活躍する社会」「共生」との意味を込めており、わが国も外国人労働者の受け入れ拡大を目指す中、若い青年（実習生）を通して「基本」を大切にするならば、会社は勝ち進んでいくことができます。どんなに時代が変わろうと「基本」の重要性は万般に通じると確信しています。

☆わかくさ協同組合

理事長　重田　徳美

〒753-0076　山口市泉都町９－５光星ビル１Ｆ　☎083-941-5799

ホームページ　https://wakakusa-kyodokumiai.com/

山口県中小企業団体中央会青年部研修会
企業が健康になる！ RIZAP健康セミナー

経営者や従業員の健康リスクは個人的な事柄ではなく、各人が実力を発揮できないことは企業にとって生産性の大きな損失につながります。今、企業がめざすべきものは健康経営です。健康意識を向上させ、経営者自身や企業全体のモチベーションアップ、企業価値を増進させましょう。

日　時　平成31年３月８日㈮
15:20～17:30　健康セミナー＆トレーニング体験
17:40～19:10　交流懇親会

場　所　ホテルかめ福
山口市湯田温泉４-５-２
TEL 083-922-7000

定　員　50名
受講料　おひとり3,000円（税込）
懇親会費　おひとり4,000円（税込）
対　象　若手経営者、後継者、経営幹部、組合役職員等

※筆記用具、飲み物、タオルをご持参の上、動きやすい服装でお越しください。

[お問い合わせ・お申込み先]
山口県中小企業団体中央会
連携支援第一課（担当：前田・竹中）
〒753-0074　山口県山口市中央四丁目５番16号
TEL　083-922-2606

山口県中小企業団体中央会
〒753-0074　山口市中央４丁目５番16号　山口県商工会館６階
☎ 083-922-2606　Fax 083-925-1860
HP http://axis.or.jp/
印刷製本　株式会社 桜プリント社

PRINTED WITH SOY INK